

■実務経験のある教員による授業科目の一覧表《省令で単位数等の基準数相当分》

介護福祉士科					省令で定める基準単位数又は授業時数:160時間以上
担当科目	学年	学期	時間	教員氏名	略歴
生活支援技術Ⅰ	1	前期	30	保住 恵理	介護福祉士として、特別養護老人ホームで9年間、有料老人ホームにて2年間、介護業務に携わる。
生活支援技術Ⅰ	1	後期	30		
介護過程	1	前期	30	田母神 由美	介護福祉士として特別養護老人ホーム等で勤務した後、訪問介護事業所を設立し、広く介護・生活支援業務に携わる。
介護過程	1	後期	60		
介護過程	2	前期	30		
合計					180

保育士科昼間主コース					省令で定める基準単位数又は授業時数:160時間以上
担当科目	学年	学期	時間	教員氏名	略歴
乳児保育Ⅰ	1	前期	30	坂本 美登里	私立保育園に長年勤務し、乳幼児の保育に携わる。また、児童養護施設に勤務経験あり。現在は小規模保育園で0・1・2歳児の子どもたちを保育担任として勤務中。
乳児保育Ⅱ	1	後期	30		
保育実習指導Ⅰ	2	前期	30	上條 友葉	幼稚園教諭として幼稚園、保育士として保育所での勤務経験を持つ。
保育実習指導Ⅱ	2	後期	30		
社会的養護Ⅱ	2	前期	30	丑久保 行紀	児童養護施設の職員として10年の勤務経験を持つ。
子ども家庭福祉	2	前期	30		
合計					180

保育士科夜間主コース					省令で定める基準単位数又は授業時数:160時間以上
担当科目	学年	学期	時間	教員氏名	略歴
乳児保育Ⅰ	1	前期	30	坂本 美登里	私立保育園に長年勤務し、乳幼児の保育に携わる。また、児童養護施設に勤務経験あり。現在は小規模保育園で0・1・2歳児の子どもたちを保育担任として勤務中。
乳児保育Ⅱ	1	後期	30		
保育実習指導Ⅰ	2	前期	30	上條 友葉	幼稚園教諭として幼稚園、保育士として保育所での勤務経験を持つ。
保育実習指導Ⅱ	2	後期	30		
社会的養護Ⅱ	2	前期	30	丑久保 行紀	児童養護施設の職員として10年の勤務経験を持つ。
子ども家庭福祉	2	前期	30		
合計					180

言語聴覚士科午前コース					省令で定める基準単位数又は授業時数:240時間以上
担当科目	学年	学期	時間	教員氏名	略歴
呼吸発声発語系の構造・機能・病態Ⅰ	1	後期	30	畦地 雄平	総合病院、訪問看護リハビリテーション病院勤務時、急性期及び生活期のリハビリテーション業務の実務経験がある。
高次脳機能障害Ⅱ	2	前期	30		
解剖学Ⅱ	2	前期	30	矢澤 一彦	回復期リハビリテーション病棟、地域包括ケア病棟で、9年間、脳血管障害、誤嚥性肺炎の患者様のリハビリテーション経験を持つ。
運動障害性構音障害Ⅱ	2	前期	30		
耳鼻咽喉科学	1	後期	30	小林 穰	総合病院、急性期及び生活期のリハビリテーション業務の20年以上の実務経験をもつ。
医学概論	1	前期	30		
神経系の構造・機能・病態Ⅰ	1	後期	30		
失語症Ⅱ	2	前期	30		
合計					240

言語聴覚士科午後コース					省令で定める基準単位数又は授業時数:240時間以上
担当科目	学年	学期	時間	教員氏名	略歴
呼吸発声発語系の構造・機能・病態Ⅰ	1	前期	30	畦地 雄平	総合病院、訪問看護リハビリテーション病院勤務時、急性期及び生活期のリハビリテーション業務の実務経験がある。
高次脳機能障害Ⅱ	2	前期	30		
解剖学Ⅱ	2	前期	30	矢澤 一彦	回復期リハビリテーション病棟、地域包括ケア病棟で、9年間、脳血管障害、誤嚥性肺炎の患者様のリハビリテーション経験を持つ。
運動障害性構音障害Ⅱ	2	前期	30		
耳鼻咽喉科学	1	後期	30	小林 穰	総合病院、急性期及び生活期のリハビリテーション業務の20年以上の実務経験をもつ。
医学概論	1	前期	30		
神経系の構造・機能・病態Ⅰ	1	前期	30		
失語症Ⅱ	2	前期	30		
合計					240

調理師科					省令で定める基準単位数又は授業時数:160時間以上
科目名	学年	学期	時間数	教員氏名	略歴
調理実習	1年	前期	120	加倉井裕一	調理師、専門調理師の資格を有し、カフェを開業・経営していた経験を持つ。
総合調理実習	1年	後期	120		
合計					240